

令和6年度分 指定管理施設の管理運営状況(年間)モニタリング評価表

1 施設概要

施設の名称	浦添市立若草児童センター
指定管理者名	株式会社オフィスハート
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 利用状況

利用月	利用者目標数	利用者数	利用率%
4月～9月	4,697	6,101	129.89
10月～3月	5,137	2,383	46.39
合計	9,834	8,484	86.27

3 収支の状況

	予算額	実績額	差額
収入			
指定管理料	16,336,400	16,336,400	0
利用料金	20,000	5,000	15,000
受取利息	0		0
収入合計(A)	16,356,400	16,341,400	15,000
支出			
人件費	10,981,400	11,464,445	-483,045
外部委託費	1,025,000	1,376,500	-351,500
その他経費	4,350,000	3,478,391	871,609
支出合計(B)	16,356,400	16,319,336	37,064
収支合計(A)-B)	—	22,064	—

4 精算額 22,064 円

5 自主事業

事業名	内容	利用者数
木育推進事業	乳幼児から小学生中高生まで、すべての利用者に向けた健全育成のための木育推進事業	8,484
木育推進KAPLAの日	木のおもちゃの中でも特に人気のカプラに特化した日。集中力・創造性を育む。	250
こども食堂(若草こども食堂)	毎週土曜日、浦城で弁当を160から200食作り、配食し、食のサポートを続けている。	2,671
若草農園事業	敷地内の畑で、トマトなどの野菜を栽培。種上や収穫で授業だけで伝わらない体験を提供。	800
アクアリスト水槽展示事業	海の生物を美ら海水族館さんサポートで立ち上げ、継続。水質検査から飼育までを体験。	8,484
生き物飼育事業	あたたかみのある生き物にふれ世話をすることで、命の尊さを体験でき幅広い年齢に好評。	4,242
図書の日	あえて本を読む時間を月に1回設定。本離れが進むなか、学びのきっかけにしたいと取組中。	284
合計		25,215

6 指定管理者の分析(サービス向上の取組等)

<p>小学校から離れた立地という性質上、中高生の利用が多い特徴は変わらないが、浦添商業高校との連携により、ボランティア部の学生が活動に参加するようになり、良い交流も作ることができた。</p> <p>朝8:00開館の試みなど、地域の要望をうけた行政の取り組みに共に取り組んだほか、小学生の利用者は大幅な増加はないが、受託時より変わらない「健全育成のための木育」への取り組みなど、特徴的な継続事業に成果がでており、運営者・利用者共に活動の成果を感じることができている。</p> <p>指定管理6年目に入り、地域の声を受けてベテランとなった職員の再教育等にも取り組み、目的に合った事業を効果的に行い、利用者からも高評価を得られている。</p> <p>自主修繕(入り口、街頭等一部電気のLED化、落下防止木壁、バスケットゴール改良)も段階的に行っており、古さの緩和にもつとめており、今後はキッチンの回収、トイレの様式化、(電気のLED化)を含めゾフト・ハード両面から引き続き管理運営をしっかりとこなってゆく計画です。</p> <p>同時に最も古い児童センターのため、電気器具のトラブルが深刻なため、施設の安全運営のため引き続き、管理元行政と相談し対策を進めたい。</p>
---

## 7 項目別評価表

市評価年月日 令和8年3月3日

指定管理者と市が評価する。(4:優良 3:適正 2課題含 1要改善)

施設の状況により、項目内容は変更する場合がありますが、25項目数は変更しない。

項目	維持管理に関すること(年2回以上) 【適正性】	自主評価	市評価
①	法令等を遵守しているか。	4	3.5
②	労働環境は適正か。	4	4.0
③	収入・支出の取扱は適正か。	4	3.5
④	年間事業計画のとおり業務を遂行しているか。	4	4.0
⑤	開館時間、休館等は適正か。	4	3.5
⑥	利用者の個人情報保護は適正か。	4	3.5
⑦	日常の事故防止、安全対策は適正か。	4	4.0
⑧	日常の清掃は適正か。	4	3.5
⑨	防犯・警備業務は適正か。	4	3.5
⑩	備品の管理は適正か。	4	3.5
⑪	施設の維持管理(修繕)は適正か。	4	3.5
⑫	危機管理体制(緊急時対応)は適正か。	4	3.5
⑬	施設の使用許可、使用料の減免は適正か。	4	3.5
⑭	利用者に対する接客や職員態度は適正か。	4	4.0
⑮	施設の維持管理に係る人員は適正か。	4	3.5
⑯	施設の定期保守点検は適切か。	4	3.5
16項目	小計	64	58.0

点数を記載する。

項目	経営等事務処理に関すること(年1回以上) 【効率性】	自主評価	市評価
①	適正な経理事務であるか。	4	3.5
②	省エネルギー等環境配慮に努めているか。	4	3.0
③	支出の減少を図る取組を行っているか。	4	3.0
④	職員の資質・能力の向上を図る取組をしたか。	4	4.0
4項目	小計	16	13.5
項目	【有効性】		
①	施設の設置目的が十分に達成できたか。	4	3.5
②	利用者の意見を把握するしくみが確立しているか。	4	3.5
③	協定は遵守しているか。	4	3.5
④	利用者の満足度はどうか。	4	3.5
⑤	地域のため貢献しているか。	4	4.0
5項目	小計	20	18.0
25項目	合計	100	89.5

## 8 評価基準

(前ページの25項目(年間)合計を100点満点とする。)

	評価点	評価内容
項目別評価	4	法令等を遵守し、計画された業務水準を超える指定管理者独自の取組を実施するなど、特に優れている。
	3	法令等を遵守し、適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準のとおり成果を上げている。
	2	法令等を遵守しているが、指定管理業務の一部に課題がある。
	1	法令等を遵守しておらず、改善の必要がある。又は年間を通じ計画された業務の水準を達成できなかった。

ここでの「法令等」とは、法令、条例、規則、協定書、仕様書、事業計画書等をいう。

	評価		評価内容
総合評価	A	優良	市の項目別評価がすべて3点以上、かつ90点以上である。中間評価の場合は、53点以上とする。
	B	適正	市の項目別評価がすべて3点以上、かつ75点以上90点未満である。中間評価の場合は、45点以上53点未満とする。
	C	課題含	市の項目別評価に2点が1つでもある。
	D	要改善	市の項目別評価に1点が1つでもある。

## 9 市の総合評価

評価	評価コメント
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おおむね適正に管理運営していることを確認した。</li> <li>・自主事業推進事業や地域交流、図書の日を設けるなど特色が見られた。</li> <li>・決算書を確認したところ、勤怠管理のシステム化やアウトソーシング強化等により予算額を超過している項目も見られたが、より業務の効率化が図られてると思われた。</li> <li>・賞与が会社の業績により支給されない場合があるとのことで、支給については企業努力を期待したい。</li> <li>・後期の利用者数が目標数に比べて下がっているため、分析を基に今後の運営を行ってほしい。</li> </ul>